

一般教育訓練給付金制度ご利用の流れ

教育訓練給付金とは

働く方の主体的な能力開発の取組み又は中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とし、教育訓練受講に支払った費用の一部が支給されるものです。

また、初めて専門実践教育訓練（通信制、夜間制を除く）を受講する方で、受講開始時に45歳未満など一定の要件を満たす方が、訓練期間中、失業状態にある場合に訓練受講をさらに支援するため、「教育訓練支援給付金」が支給されます。

対象者

初めて利用する方 ————— 雇用保険の被保険者期間が通算1年以上

以前、利用したことがある方 ———— 雇用保険の被保険者期間が、前回利用時の受講開始日以降通算3年以上
前回の受給日（支給決定日）から受講開始日前までに3年以上経過

支給要件期間とは

受講開始日までの間に雇用保険の一般被保険者、高年齢被保険者又は短期雇用特例被保険者として雇用された期間（雇用保険を支払っていた期間）をいい、転職された場合は、再び就職するまでの期間が1年以内であれば、前職の被保険者であった期間も加算できます。

※離職された場合、期間が1年以上ある場合は、前職の被保険者期間は加算されません。



1 申込

申込に必要なもの

- ◆ 雇用保険番号
- ◆ 教育訓練給付金支給要件照会票
- ◆ 身分証明書
- ◆ マイナンバー記載必須
- ◆ 申込書
- ◆ 受講料

留意点

受講開始後に教育訓練給付金を使用する場合、1か月以内の手続きをお願いします。お支払いは振込、クレジットカードがご利用になれます。

2 修了試験に合格

修了要件

- ◆ 出席率80%以上
- ◆ 修了試験70%
- ※受講講座による

留意点

修了要件はコースによって詳細が異なります。詳しくは受付の際にご確認ください。

3 申請

支給申請

受講修了後、支給申請に入ります。ソフトキャンパスから発行された書類を管轄のハローワークに申請します。

ソフトキャンパスで発行する書類

- ◆ 教育訓練給付金支給申請書
- ◆ 教育訓練修了証明書
- ◆ 領収書



4 受給

給付金受給

支給申請手続き時に届け出た金融機関の口座にハローワークから給付金が振込まれます。

支給額

入学金 + 受講料の合計額の20%
(上限10万円)

支給要件の照会方法

支給要件照会とは

自分が給付金の対象者が確認したい場合、ハローワークに申請し照会することができます。
退職されているなど期間があいまいな方は、ハローワークもしくはソフトキャンパスから「教育訓練給付金支給要件照会票」用紙に必要事項を記入し、本人来所、郵送により本人管轄のハローワークに提出すると対象かどうかを回答してもらえます。

照会手続き

ハローワークもしくはソフトキャンパス受付にあります「教育訓練給付金支給要件照会票」用紙に必要事項を記入し、本人来所、代理人、郵送のいずれかの方法によって、本人の住居を管轄するハローワークに提出して下さい。

ハローワークに持参するもの

教育訓練給付金支給要件照会票

講座名	講座種別	受講開始(予定)年月日	受講終了年月日

記入例

被保険者番号

雇用保険の被保険者番号です。不明な場合はお勤め先に確認して下さい。

指定番号・教育訓練施設の名称・教育訓練講座名

受講予定講座を記入すると厚生労働大臣の指名を受けている教育訓練講座かどうかについて確認できます。

指定番号

最初の5桁「02019」と記入し、後ろ7桁は受講される指定番号をソフトキャンパスに確認しご記入して下さい。7桁のうち最後の1桁はハイフンを挟み6桁-1桁でご記入下さい。

訓練施設の名称

「キャリアスクール・ソフトキャンパス」とご記入下さい。

教育訓練講座名

当パンフレット「一般教育訓練給付金対象講座一覧」P42、P43の講座名称をご参照の上、ご記入下さい。

受講開始(予定)年月日

ソフトキャンパスにお問い合わせ下さい。
和暦でご記入下さい。

訓練の種別

「1」とご記入下さい。

本人が来所する場合

来所の場合は身分証明書が必要です。
運転免許証、住民票の写し、雇用保険受給資格者証、国民健康保険被保険者証、印鑑証明書等のいずれか(コピー可)

郵送の場合

郵送の場合は身分証明書のコピーを添付します。
運転免許証、住民票の写し、雇用保険受給資格者証、国民健康保険被保険者証、印鑑証明書等のいずれか(コピー可)
※原本の場合は住民票の写し、印鑑証明書

代理人が提出の場合

上記本人・住所確認書類の他に、本人からの委任状が必要です。

特定一般教育訓練給付

特定一般教育訓練給付を受給するまでの流れ

特定一般教育訓練給付制度とは

特定一般教育訓練給付制度とは、一定の要件を満たす方が、厚生労働大臣の指定する速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練（特定一般教育訓練）を受講し、修了等した場合に、本人が教育訓練施設に支払った訓練費用の一定割合を支給する制度です。

特定一般教育訓練給付金の支給対象となる方

支給対象となるのは、下記の要件をすべて満たした方です。

雇用保険の被保険者である方又は被保険者であった方のうち、被保険者資格を喪失した日以降、受講開始日までが1年以内（※）の方。

※ 妊娠、出産、育児、疾病等の理由により教育訓練給付の適用対象期間が延長された場合は最大20年以内

特定一般教育訓練給付金受給の流れ

講座の受講開始1ヶ月前までに、訓練前キャリアコンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成し、ハローワークにおいて、受給資格確認を行うことが必要です。



一般教育訓練給付金 よくある質問

Q 給付金の支給対象となる金額とは？

ご本人がお支払いした給付金指定講座のコース料、テキスト代、入学金が対象経費となります。

対象経費にならないもの

- 検定試験の受験料
- パソコン、参考書等の補助教材
- 通学の為の交通費

Q 一般教育訓練給付制度を何度も利用することはできますか？

一度制度を利用している場合、受講開始日現在で雇用保険の支給要件期間が3年以上経過していることが必要となります。また、当制度を初めて利用する方に限り、支給要件期間が1年以上あればご利用になれます。なお、同時に複数のコースで制度を利用することはできません。

Q 「適用対象期間の延長」について教えてください。

被保険者であった方のうち、離職日の翌日以降1年間のうちに、妊娠、出産等の理由により引き続き30日以上教育訓練の受講を開始することができない場合は、ハローワークに申請することにより、離職日の翌日から受講開始日までの教育訓練給付の対象となり得る期間に受講を開始できない日数分、延長することができます。適用対象期間については、受講を開始できない日数分、延長し、延長後の期間が4年を超える場合は、最大4年までしか延長できませんでしたが、平成30年1月1日より、最大20年まで延長が可能になりました。

Q 受講料をクレジットカード等で支払いたいのですができますか？

はい、可能です。ただし、ご利用になるカードや引き落とし口座の名義は、当然ながら受講者ご本人様のものに限られます。ご家族などのカードでのお支払いは、給付金の支給対象にはなりません。また、支給対象となる金額は、カード会社やローン会社の手数料を除いたお支払金額のみとなります。なお、クレジットカード等による支払いの場合は、クレジット契約証明書（又は必要事項が付記されたクレジット伝票）が申請の際に必要となりますので保管しておいて下さい。

教育訓練 給付金制度

入学金
+
受講料の合計額の20%
(上限 10万円)

教育訓練
給付金

MOS Excel エキスパートコース

就職等に有利となる職種・職務
事務職、データ分析を含む職種、職務

統計・分析など、現場で職務をする際に直結する実技技能・知識を積み、Excelのスキルを身に付けます。小売業での売上管理、在庫管理、Web制作業界でのアクセス解析など、さまざまな業界で活躍できる可能性が広がります。

訓練期間：4ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• Excel 基礎	5時間	入学金	16,500円
• Excel 応用	10時間	コース合計	361,460円
• 業務に役立つExcel関数実践	10時間		
• MOS Excel	12時間		
• MOS ExcelExpert	16時間		

53時間 合計 377,960円

教育訓練
給付金

MOS Excel エキスパートVBAコース

就職等に有利となる職種・職務
事務職、データ分析を含む職種、職務

Excelの基礎から MOS Excel Expert の資格を目指す方が Excel を総合的に学ぶことができるコースです。また、業務の効率化を求められ膨大なデータ量を効率よく処理し、ある程度自動化させることができるマクロも深く学ぶことができます。

訓練期間：4ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• Excel 基礎	5時間	入学金	16,500円
• MOS Excel	12時間	コース合計	361,460円
• MOS ExcelExpert	16時間		
• VBA 基礎	10時間		
• VBA 応用	10時間		

53時間 合計 377,960円

教育訓練
給付金

日商簿記2級 対策コース

就職等に有利となる職種・職務
経理事務、会計事務所での経理・会計業務補助

難易度がかなり上がった日商簿記2級の合格を目指すコースです。日商簿記2級に合格するための知識と解き方をマンツーマンでお伝えします。過去に挫折してしまった方にもおすすめです。

訓練期間：5ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• 日商簿記2級	50時間	入学金	16,500円
		コース合計	331,320円

50時間 合計 347,820円

教育訓練
給付金

日商簿記 3級・2級対策コース

就職等に有利となる職種・職務
経理事務、会計事務所での経理・会計業務補助

日商簿記2級・3級の合格を目指すコースです。簿記を初めからしっかりと学びたいという方におススメです。専門用語の意味や簿記の仕組み、仕訳の方法などからしっかりと行います。

訓練期間：6ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• 日商簿記3級	20時間	入学金	16,500円
• 日商簿記2級	50時間	コース合計	470,250円

70時間 合計 486,750円

教育訓練
給付金

日商簿記 1級対策コース

就職等に有利となる職種・職務
経理事務、会計事務所での経理・会計業務補助

日商簿記1級の4科目を初めからしっかりと学び合格を目指す講座です。日商簿記1級に合格するために必要なメソッドを惜しみなく入れ込んでいます。

訓練期間：10ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• 日商簿記1級	140時間	入学金	16,500円
		コース合計	1,019,700円

140時間 合計 1,036,200円

教育訓練
給付金

Photoshop エキスパート取得コース

就職等に有利となる職種・職務
DTPオペレーター、メディア制作、設計

Webデザイン業界において、バナー制作やWebページのデザイン案の作成についてPhotoshopができることは必須のスキルとなっています。Photoshopの基礎から、サーティファイの資格取得を目指します。

訓練期間：5ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• Photoshop 基礎	10時間	入学金	16,500円
• Photoshop 応用	10時間	コース合計	335,500円
• Photoshop スタンダード	15時間		
• Photoshop エキスパート	15時間		

50時間 合計 352,000円

教育訓練
給付金

DTPエキスパート 資格取得コース

就職等に有利となる職種・職務
DTPオペレーター、メディア制作、設計

大手の企業がDTPエキスパートを取得するように推奨していることが多いため、DTP資格の中で最も有利な資格です。学科も実技もあるのでトータル的に力が付きます。

訓練期間：6ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• DTP エキスパート学科	20時間	入学金	16,500円
• DTP エキスパート実技	20時間	コース合計	354,200円
• フォント・レイアウト演習	10時間		

50時間 合計 370,700円

教育訓練
給付金

アドビ認定 プロフェッショナルコース

就職等に有利となる職種・職務
DTPオペレーター、メディア制作、設計

アドビ社の認定資格であるアドビ認定プロフェッショナル資格の取得により、印刷会社やデザイン会社におけるデザイナー・DTPオペレーターとして、デザイン業界、印刷業界といった業界でスキルが生かれます。

訓練期間：4ヶ月

講座内訳		料金内訳	
• Illustrator 基礎	10時間	入学金	16,500円
• Photoshop 基礎	10時間	コース合計	334,400円
• アドビ認定 プロフェッショナル	30時間		

50時間 合計 350,900円

教育訓練
給付金

CAD 利用技術者2級コース

就職等に有利となる職種・職務

CADオペレーター、設計補助、CAD利用技術者

CAD 利用技術者試験 2 級を目指すコースです。CAD を触ったことがない方でも基礎的な CAD 操作から 2 次元・3 次元の図形の見方や作図手順、製図の見方など CAD システムを扱う為に必要な知識をつけていく試験対策コースです。

訓練期間：4ヶ月

講座内訳

- CAD 基礎 10 時間
- CAD 応用 10 時間
- CAD 利用技術者 2 級 30 時間

料金内訳

入学金 16,500 円
コース合計 341,000 円

50 時間 合計 357,500 円

教育訓練
給付金建築 CAD 検定
2 級対策講座

就職等に有利となる職種・職務

CADオペレーター、設計補助、CAD利用技術者

建築 CAD 検定 2 級を目指すコースです。初心者の方でも基礎的な CAD の平面作図方法から学ぶことができます。建設系の業務に直結する CAD のスキル及び実践的な技術を習得することを旨とする試験対策コースです。

訓練期間：5ヶ月

講座内訳

- CAD 基礎 10 時間
- CAD 応用 10 時間
- 建築 CAD 検定試験 2 級 30 時間

料金内訳

入学金 16,500 円
コース合計 349,800 円

50 時間 合計 366,300 円

教育訓練
給付金

CAD 利用技術者1級コース

就職等に有利となる職種・職務

CADオペレーター、設計補助、CAD利用技術者

建築・土木・機械・アパレル・インテリア業界で企画提案・書類作成・業務効率化のために、CAD 知識が活用されています。現場に直結する CAD のスキル及び実践的な技術を習得することにより CAD を使えるスタッフとして、また、CAD オペレーターとしての技能・知識が活用されています。

訓練期間：7ヶ月

講座内訳

- CAD 基礎 10 時間
- CAD 応用 10 時間
- CAD 利用技術者 2 級 30 時間
- CAD 利用技術者 1 級 30 時間

料金内訳

入学金 16,500 円
コース合計 550,000 円

80 時間 合計 566,500 円

教育訓練
給付金

CCNA コース

就職等に有利となる職種・職務

ネットワークエンジニア

ある程度年齢を重ねると、基本的なことはさすがに聞きづらく再就職しても仕事についていけなくて退職してしまうケースも珍しくありません。最低限の現場の知識、実践経験を身に付け指示を明確に理解しましょう。

訓練期間：3ヶ月

講座内訳

- CCNA 50 時間

料金内訳

入学金 16,500 円
コース合計 349,800 円

50 時間 合計 366,300 円

特定一般
教育訓練給付

受講費用の4割
(上限年間 20 万円)を
訓練修了後に支給

特定一般
給付金

基本情報技術者コース

就職等に有利となる職種・職務

システムやソフトウェアの設計・開発・運用業務

国家資格である基本情報技術者試験に合格するためのコースです。IT 技術者の登竜門と呼べる資格になっており、業界では必要とされる知識を学ぶことができます。業界未経験者には特におススメのコースとなっております。

訓練期間：6ヶ月

講座内訳

- プログラミング基礎 (Java) 20 時間
- プログラミング応用 (Java) 20 時間
- 基本情報技術者 30 時間

料金内訳

入学金 16,500 円
コース合計 485,100 円

70 時間 合計 501,600 円

厚生労働省：教育訓練給付制度について



教育訓練給付制度とは、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部が支給されるものです。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

当校に入学した事がある方

入学金

16,500 円
割引

※詳しくはお問い合わせください。